

第3期

知的財産人材育成スクール 上級コース

募集要項

受講対象

都内中小企業の方で、知財人材の育成が必要と考えている、もしくは知財経営に興味がある企業の役員や従業員の方

※大企業(みなし大企業を含む)の方、土業及びコンサルタントの方等の受講はご遠慮頂いております。

※知財に関する基礎知識を有する方、J-PlatPatの基礎的な操作方法をご存知の方向けの講義内容となっております。

開講期間

令和6年11月7日(木)～令和7年3月19日(水)

会場

(公財)東京都中小企業振興公社 事業戦略部
東京都知的財産総合センター 地下大会議室
(東京都台東区台東1-3-5 反町商事ビル地下1階)

募集企業数

10社程度(1社2名まで参加可能)

※応募者多数の場合、応募書類をもとに選考を実施、受講企業を決定します。
※受講者の途中変更はできません。

受講料

5万円/1社

※受講決定後、お振込みされた受講料は返金いたしません。予めご了承ください。

募集期間

令和6年8月19日(月)～令和6年10月11日(金)

申込方法

公社HPの申込フォームからお申込みください。

※右記のQRからページを読み取りいただけます。

お申込み後、3営業日以内に受付確認メールを送付いたします。

連絡がない場合は、お手数ですが、以下問い合わせ先までご連絡ください。



選考結果の通知

電子メールにて通知いたします。

※@tokyo-kosha.or.jpからのメールを「受信許可」して頂くよう、お願いいたします。

事前説明会を開催します

本スクールのカリキュラムや特長について、講師と事務局がご説明します。
お申込みを悩まれている方はお気軽にご参加ください。

開催日

9月上旬から随時開催。

事前説明会の詳しい日程と
お申込みはこちら



上級
コース

知的財産の

社内のスペシャリストを育成してみませんか

年間8,000件を超える相談実績をもつ知財センターが開講!

知的財産人材育成 スクール

第3期



上級コースでは
このような
人材
を育成します!

- ✓ 知的財産に関する応用的な知識を習得し、担当者の中核として活躍できる人材
- ✓ 自社の目的・状況を踏まえて上司や専門家と一緒に議論できる人材
- ✓ 自社の知財戦略を検討・提案できる人材

問い合わせ先

知的財産人材育成スクール **上級** とは

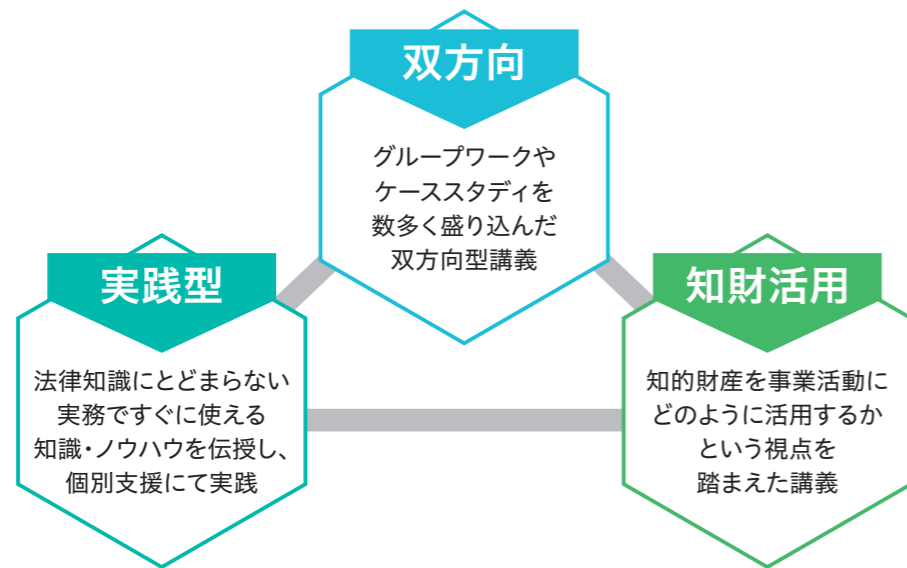
「知的財産権を適切に管理して、弁理士や特許庁との交渉を任せられる人材がほしい！」
そう考えたことはありませんか？

東京都知的財産総合センターでは、そのようなお悩みを解決するために知的財産人材育成スクールを開講しています。今回、募集する上級コースは、講義、グループワーク、個別支援を通して、知的財産の各分野における応用的な知識と活用方法を体系的に学ぶことができるコースです。

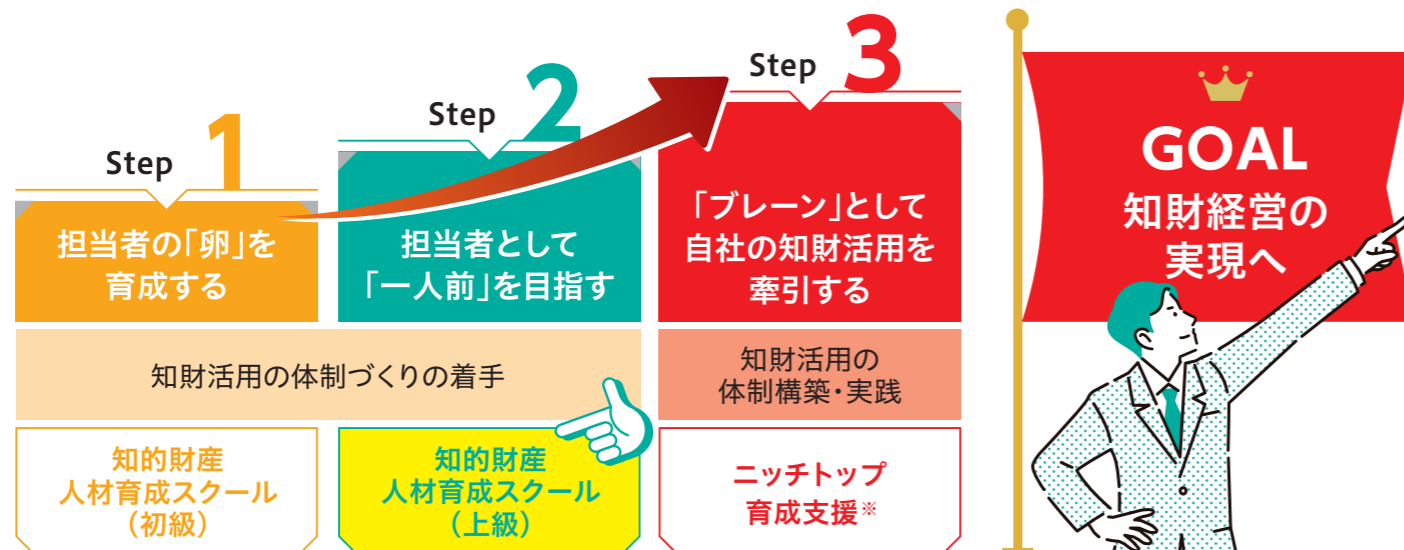
知的財産のスペシャリストを育成したい都内中小企業の方は、ぜひこの機会にご参加ください。

スクールの特長

知的財産人材育成スクールは、「**双方向**」「**実践型**」「**知財活用**」の3つの視点による実践的なカリキュラムが特長です。自社の知財戦略の中核を担うことができる「知財人材」を育成します。



知財スクールを含めた知財活用支援の全体像



※ニッチトップ育成支援…都内中小企業が知財戦略導入をした経営を行えるようになるため、当センターのアドバイザーが最大3年間の継続的な相談・助言を行う支援

カリキュラム

開催時間はいずれも14:00～17:00です。

番号	開催日	カテゴリ	テーマ	内容	講師
1	11月7日	木	オリエンテーション	事務局説明、目指す知財人材の姿、自社の強み分析、スキル向上シートの説明など	田久保 泰夫氏 中村 貴彦氏 知財センター事務局
2	11月14日	木	意匠・デザイン	意匠の活用事例、国内の出願手続き(出願書類など)、中間処理、意匠調査、意匠の海外出願、税関取り締まり	加島 広基氏
3	11月21日	木	著作権	著作権法の目的、職務著作、著作権侵害、著作権の制限、契約など	城田 晴栄氏
4	12月5日	木	商標・ブランディング①	外国商標概要(パリールト、マドプロールト)、国内商標(立体商標、音商標、動き商標等)、指定商品・役務の決め方、商標登録の保護範囲、中間対応	渡部 仁氏
5	12月12日	木	商標・ブランディング②	ブランディングの深掘り、出願方法の選択、進出計画に合わせた出願、費用、期間、総合問題	
6	12月19日	木	特許・実用新案①	出願後の中間処理対応、出願してから権利化までの対応、優先権、分割出願、J-PlatPatによる実践的な調査方法	田中 良恵氏
7	1月9日	木	特許・実用新案②	外国出願の2つの出願ルート、侵害対応、権利化後の利活用	
8	1月16日	木	知財契約①	契約書作成のチェックポイント、契約交渉術、秘密保持契約	黒田 義博氏
9	1月23日	木	知財契約②	共同研究開発契約、ライセンス契約と契約交渉、共同出願、ケースに応じた契約、契約の流れ、事例問題	
10	2月6日	木	知財活用	知財活用で押さえておきたい4つの視点、ケーススタディーで学ぶ経営戦略からみた知財活用	中村 貴彦氏
11	2月13日	木	担当者が担う知財戦略	知財担当が担う知財戦略、現場での知財戦略の考え方、知財担当が押さえるべき知財の活用	丹羽 匡孝氏
12	2月20日	木	外部リソース	産学連携の意義・メリット・デメリット、連携先の探し方・連携の流れとポイント、公的機関による支援	神谷 直慈氏
13	3月6日	木	知財と会計	知財担当から見える企業会計の世界、企業会計とは(家計との比較)、企業会計と知財の位置づけと評価	中村 貴彦氏
14	3月13日	木	経営デザインシート	経営デザインシートを用いた自社のありたい将来の考え方、その際の知財の位置づけの明確化	近藤 泰祐氏
15	3月19日	水	修了式	まとめ・修了式	田久保 泰夫氏 中村 貴彦氏 知財センター事務局

※カリキュラム内容は予告なしに変更する場合がございます。

個別支援(各月1回程度)

講義風景

